

作成日 2026 年 6 月 15 日

**人を対象とする生命科学・医学系研究  
「学生の健康白書 2026」(国立大学調査)への  
情報提供について**

本学保健管理センターは、名古屋大学医学部生命倫理審査委員会にて 2025 年 10 月 17 日に承認された国立大学保健管理施設協議会が実施する、国立大学の学部学生・大学院生を対象とした「学生の健康白書 2026」(国立大学調査)の作成(倫理審査の研究課題名「学生の健康白書 2026 作成」および「国立大学における精神健康調査の実施状況に関する調査」)の協力機関です。

人を対象とする生命科学・医学系研究を行う際には、原則として対象となる方から同意を得て実施しますが、対象者の方に侵襲や介入がなく、既に得られている診療情報や余った検体等を使用する研究については、事前に内容の説明と同意を得ずに実施する場合があります。

その場合、国の倫理指針に基づき、研究に用いられる診療情報等の利用目的や利用方法を含む研究内容を公開し、研究が実施されることについて対象者(代理人を含む)が拒否できる機会を保障することが必要とされています。

## 1. 「学生の健康白書 2026」について

全国の国立大学の学部生と大学院生の在籍者すべてを対象とした 2026 年度の健康実態報告書である「学生の健康白書 2026」が、国立大学保健管理施設協議会で作成されます。国立大学法人東京農工大学も、この調査に協力いたします。

については、学生の健康情報を、すべて匿名化(個人情報すべてを削除して、個人が特定できないデータにする)して同協議会「学生の健康白書作成委員会」へ提出することについてご理解をくださいますようお願いいたします。

## 2. 「学生の健康白書 2026」作成の目的・方法・期間

作成目的：

全国の国立大学法人の保健管理センターが共同して、5 年毎に定期健康診断や学生生活アンケートのデータを集計して、「学生の健康白書」を作っています。大学生と大学院生の健康状態を把握して、よりよい健康管理のための 基礎的な資料を作成することが目的です。

健康白書 2000、2005、2010、2015、および 2021 のデータはインターネット上に公開されています。(https://www.htc.nagoya-u.ac.jp/hokenkanri/hakusho/)

作成方法：

定期健康診断項目および定期健康診断時に行われた Web 問診の回答、フォローアップ面談の数、医師やカウンセラーによる面接を受けた学生と大学院生の数、面接当初の診断名等を全国の

国立大学からデータを集めて集計します。令和8年度はカウンセリングを利用した学生と大学院生の状況も、相談担当者の協力により全国的に集計します。

この調査では、利用者の個人情報除かれて収集されますので、個人が特定されることは一切ありません。この調査で自分のデータを使って欲しくないと思われる方の情報は使用いたしませんので、その方は保健管理センターに連絡してください。学生生活アンケートについて回答することを負担に感じた等の場合には、アンケートに答えなくても、また、途中でやめても結構です（ただし、学生生活アンケートは無記名回答であるため、アンケートに回答後のデータ使用の取り消しはできません）。調査に協力しないことで不利益が生じることは決してありません。また、収集データが匿名化され集計された後においては、データの削除を行うことは技術的にできません。

集計されたデータは、国立大学法人保健管理施設協議会から「学生の健康白書 2026」として公刊されます。収集された情報は「学生の健康白書 2026」作成後に、新たに研究倫理審査を受けた上で学生の心身の状態の資料として2次利用される可能性があります。

調査期間： 実施承認日 ～（西暦）2029年3月31日

### 3. 分析に用いる情報の種類

学年、性別、年齢、留学生か否か、身体計測（身長、体重）、血圧、胸部X線検査等の学生健康診断で得られる情報。また、無記名の生活アンケート調査、過去の医師やカウンセラーによる面接を受けた学生と大学院生の数、面接当初の診断名など。

### 4. お問い合わせ・連絡先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて学生本人もしくは学生の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

なお、学生生活アンケートに関しましては、無記名回答であるため、アンケートに回答後の研究参加への取り消しはできません。

【連絡先】 東京農工大学における本件責任者

〒183-8538 東京都府中市晴見町 3-8-1 東京農工大学保健管理センター

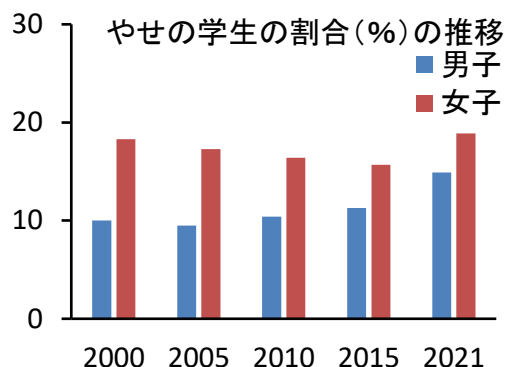
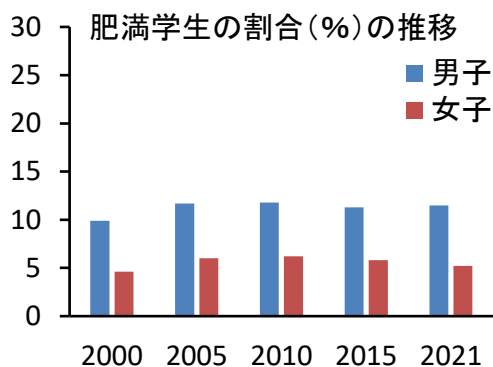
保健管理センター所長・教授 原田賢治

TEL： 042-367-5548 FAX：042-367-5559

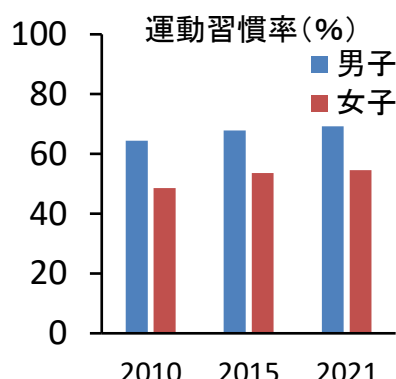
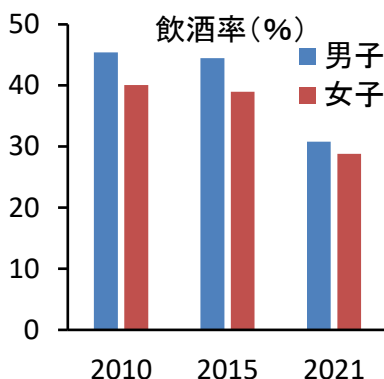
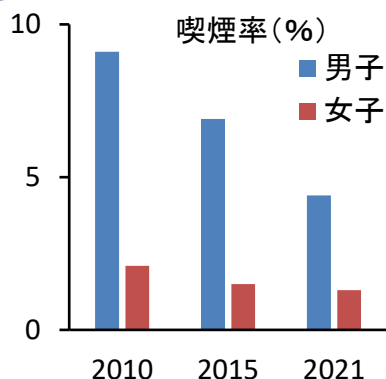
# 学生健康白書2026



全国の国立大学法人の保健管理センターが共同して、5年毎に定期健康診断のデータを集計し、10年毎に「学生生活アンケート」を行い、学生の健康白書を作っています。今回はこの両者の調査を行います。大学生と大学院生の精神・身体健康状態を把握して、よりよい健康管理のための基礎的な資料を提供することが目的です。過去の健康白書はインターネット上に公開されています。(http://www.htc.nagoya-u.ac.jp/hokenkanri/hakusho/)

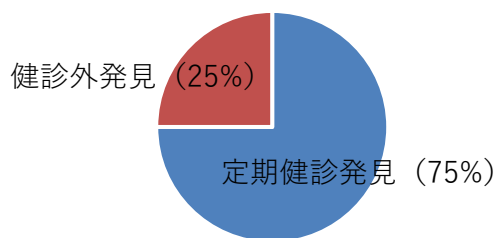


男子、女子ともに近年はやせが増加している。



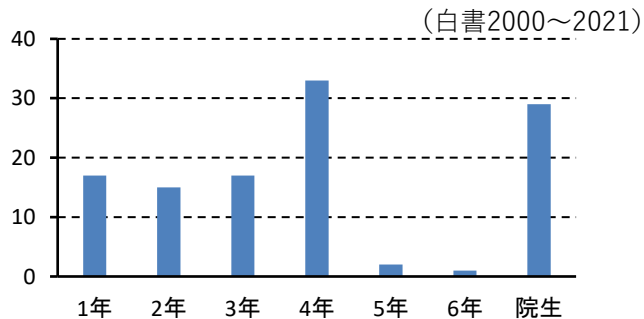
喫煙や飲酒をしない学生が増え、運動する習慣のある学生は増えている。

### 結核発見の機会



結核の多くは定期健康診断で発見される。

### 結核と診断された学生数(人)



結核は高学年でも発見される。

健康白書の作成には、氏名、生年月日など個人を特定できる部分を削除したデータが用いられます。文部科学省および厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいており、名古屋大学医学部生命倫理審査委員会の承認を受けています。もし、あなたの情報が集計に用いられることについてご了承いただけない場合は除外しますので、お申出ください。不利益が生じることはありません。但し、研究事務局（名古屋大学）でデータが集計されて以降は除外することはできません。